

高齢者生活支援事業

背景

- ・核家族化や高齢化の進展による独居高齢者や高齢者のみの世帯の増加。
- ・少子高齢化の進展による高齢者の就業支援、健康保持、生きがいづくりなどの必要性。

現状

- ・65歳以上単身高齢者世帯数 53,922
- ・65歳以上高齢者のみの世帯数 92,781 (H24.9末現在)
- ・シルバー人材センターにて高齢者の就業支援を実施。

課題

- ・高齢者の孤立化
- ・高齢者世帯の日常生活上の不便。
(ゴミ出し、電球換え、草引き、買い物など)
- ・厳しい経済状況、雇用環境によりシルバー人材センターの会員の就業機会確保が困難。

事業成果

